



農業企業向け 島根参入ガイド

2025



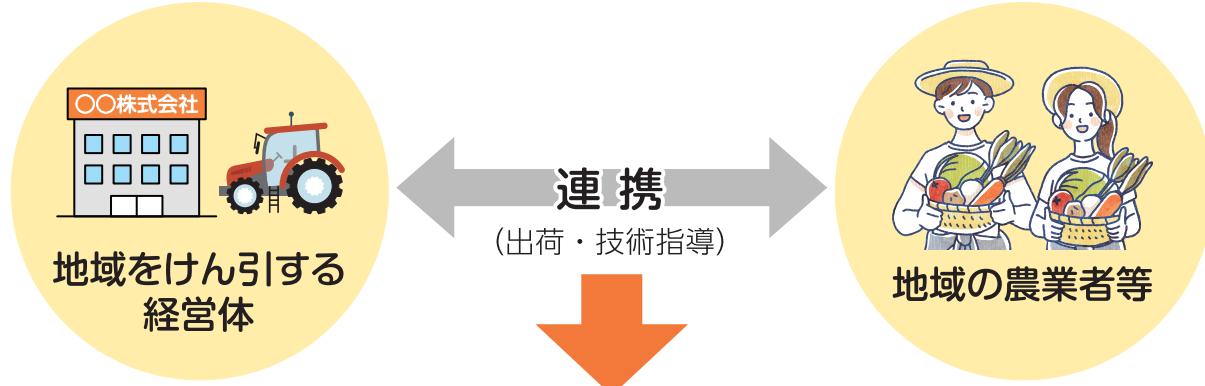
島根県
ココ
です。



島根県で一緒に産地を作りませんか？

島根県では、水田園芸や有機農業等の新たな産地づくりに向け、独自の販路や高い生産技術を持ち、地域の農業者等と連携して産地づくりに取り組んでいただける経営体の皆さまを「地域をけん引する経営体」と位置づけ、誘致を進めています。

また、集落営農法人は増加する一方で、近年は後継者不足等により解散・合併等による減少も顕在化しており、後継者不在の集落営農法人等と連携して、地域の農地を維持していただける経営体様も求められています。



高い生産技術と販路を持つ経営体がけん引役となり、地域の農業者等と連携した産地形成へ

地域をけん引する経営体の事例

1 井関農機株式会社

R4年 浜田市、県と有機米の産地づくりに関する連携協定締結

生産者・関係機関のプロジェクト活動で連携し、有機農業技術の提供等により、地域への波及を図りながら有機米の産地づくりを実践。



2 中森農産株式会社

R7年 江津市内の集落営農法人を株式会社化し事業を継承

後継者不在の集落の農業を引き継ぎ、新たな有機米の産地づくりに向け営農を開始。



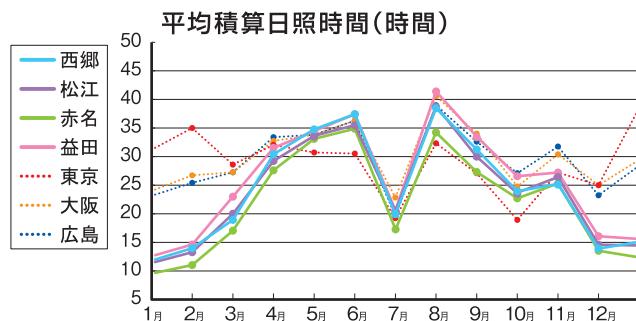
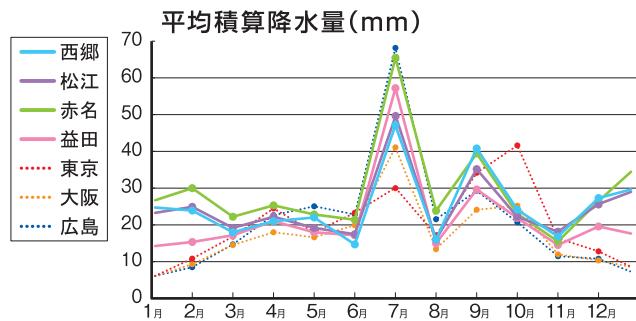
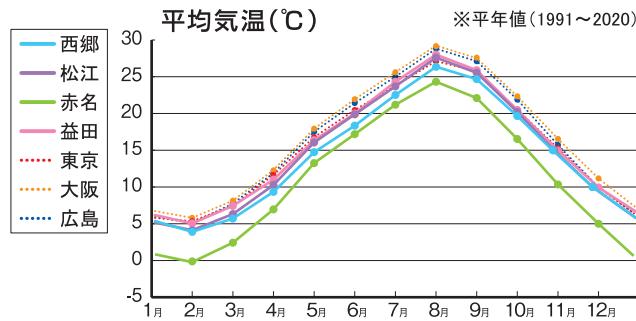
地域をけん引する経営体の皆様と連携した産地形成が本格化していくのはこれからですが、上記に続く地域のけん引役となっていただける企業の進出をお待ちしています。

島根県はどんなところ？

島根県は中国地方の北部、日本海の南岸に位置する東西約200kmに及ぶ細長い県で、全面積の約90%が中山間地域です。県東部の出雲（いづも）、西部の石見（いわみ）と日本海上の隠岐の3地区に区分され、8市11町村で構成されています。中央部は北緯35度で京都、名古屋と同じ緯度上にあります。

平均気温は全国並みで、降水量は全国平均よりやや多く、冬期の雪日数もやや多い地域です。日照時間は全国平均より短いですが、春～秋までの日照時間は東京より長いです。

半旬毎の気象推移



◆ 県人口：657,842人(R4.10.1 総務省推計)

◆ 面積：6,707.86km²

資料：令和4年島根県統計書

ポイント！その1

山間部（赤名など）は年間を通じて平坦部より平均気温が低く、冷涼な気候を生じた生産が期待できます。冬季の積雪は多く、水も豊富です。

沿岸の平坦部（松江、安来、出雲、益田など）は比較的温暖な気候です。

土地利用型作物のほか、園芸等も盛んです。

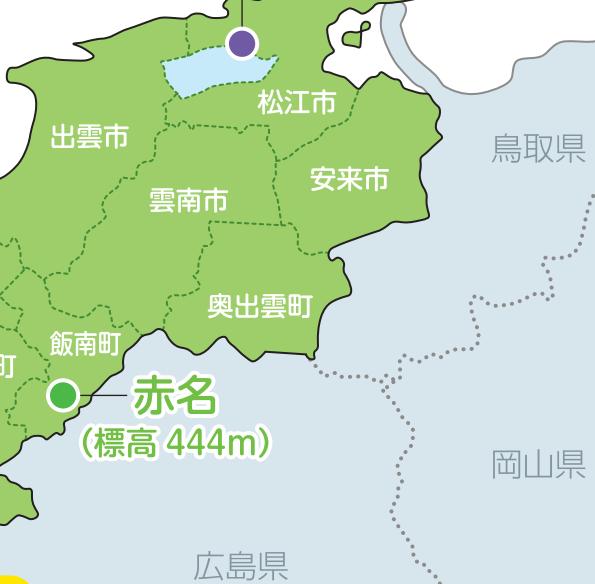
西郷
(標高 26.5m)



益田
(標高 22m)



松江
(標高 16.9m)



ポイント！その2

県東部は人口の多い出雲市や松江市が含まれ、隣接する鳥取県米子市にも近いです。

また、県西部は広島県や福岡県といった都市圏に近く、マーケット需要が期待できます。

島根県の農業

◆ 農業産出額：646億円

(畜産：276億円、園芸：185億円、米：167億円) ※R4年

出典：令和4年島根県統計書

◆ 産出額上位10品目

出典：農林水産省 生産農業所得統計

品目	産出額 (億円)	割合(%)
① 米	167	25.9
② 肉用牛	97	15.0
③ 生乳	91	14.1
④ 鶏卵	36	5.6
⑤ ぶどう	31	4.8
⑥ 豚	26	4.0
⑦ トマト	16	2.5
⑧ ブロイラー	12	1.9
⑨ ほうれんそう	11	1.7
⑩ 乳牛	9	1.4



その他、いちご、柿、メロン等の生産にも取り組んでいます



◆ 耕地面積：35,600ha(田：28,800ha、畠：6,840ha)

出典：令和6年農林水産省作物統計

本県は経営耕地面積に占める水田の割合が多く(81%)、持続可能な水田農業の確立に向けて、水田でも比較的取り組みやすい野菜の6品目を選定し、「拠点方式」による産地化を進めており、取組面積が拡大しています。

水田園芸の産地づくり

島根県では、米の消費減少が続く中で、需要が安定しており、機械化も進められ作業の省力化を図ることができる6品目(キャベツ、タマネギ、ブロッコリー、白ネギ、ミニトマト、アスパラガス)を推進品目に掲げ、取組の拡大を進めています。

ここがポイント!

- ◇ 農業者が安心して水田園芸に取り組める環境を整えるため、機械利用や育苗・収穫・調製・販売について地域での共同化・分業化を推進
- ◇ 安定した経営を行っていくため、加工・業務用向けの販路確保や輸送コストの低減につながる県内の1次加工施設での利用拡大や施設整備など、契約取引の拡大を支援



◆有機JAS認証の耕地面積に占める割合：0.79%（全国3位） ※R5.3.31時点

出典：農林水産省公表資料から県で推計

県内にはオーガニックビレッジ宣言を行い、有機農業の産地づくりに取り組む市町村が5つあるなど（浜田市、大田市、江津市、邑南町、吉賀町（R6年12月末時点））、有機農業に積極的に取り組む地域が多いことも強みです。

特に、米の有機JAS認証面積の拡大余地は大きく、収益性の向上にも繋がることから、今後の取組面積の拡大が期待されます。



有機農業の産地づくり

島根県は、全国に先駆けて県立農林大学校に有機農業専攻課程を設置するなど先進的な取組を進めてきました。

食に対する安全・安心のニーズが一層高まる中で、環境保全にも配慮した有機農業に対する需要は、今後もさらなる伸びが確実に見込まれていることから、マーケットインの視点での有機農産物の生産拡大に向けて、有機JAS認証の取得支援や担い手確保、生産安定技術の確立・普及などに取り組んでいます。

ここがポイント！

- ◇ 有機農業の産地形成に向けて新たな担い手の確保を加速化するため、有機栽培の実証など試行的な取組や、機械レンタルの仕組みづくりなど、慣行栽培からの転換を促す地域での取組を支援し、農業者が安心して有機農業に取り組める環境を整備
- ◇ 「パートナーシップ連携協定」締結企業などと連携し、実需者ニーズや流通事業者の情報を把握し、求められる品目等が生産現場で栽培できるよう、生産から販売までの一体的な取組を強化

水田の整備状況（R4年）

島根県 小規模・未整備：44.9%、
30a程度以上：50%、
50a以上：5.1%

全国 小規模・未整備：20.1%、
30a程度以上：68.0%、
50a以上：11.9%

出典：農林水産省 農業生産基盤の整備状況について

- ◇ 島根県は大部分が中山間地域で、小規模な水田が多く、小さな団地が分散
- 有機栽培を行う農地は比較的まとまりやすい！
緩衝地帯の設置などが最小限に抑えられる！



地域主導の産地づくり

水田園芸や有機農業以外にも、「売れるものを作る」というマーケットインの視点による産地づくりを、地域が主導して取り組んでいます。

ここがポイント！

- ◇ 産地の中で、生産者、関係機関が議論し、総意のもとに策定される「産地ビジョン」に基づく、持続可能な産地づくりに向けて必要な支援を行う
- ◇ 「産地ビジョン」の実現に向けた生産者の取組に対して、販路開拓や栽培技術指導、新規就農者確保対策、生産基盤の整備など、市町村・JA・県等の各関係機関の役割を明確にして産地づくりを支援



参入に向けたサポート～縁結びのお手伝いをいたします!～

島根県では参入検討から経営開始まで段階に応じたサポートが充実しています。
まずはお気軽にご相談ください。

① 情報提供・候補地検討

ご要望についてお話を伺い、経営体の皆様と一緒に参入イメージを整理しながら、候補地を検討していきます。

② 候補地調査

参入候補地の現地視察等により、候補地の選定・マッチングを行います。

現地調査に係る旅費の支援があります!



③ 候補地との調整

候補地の市町村と連携して地元との調整を行いながら、農地の確保などを進めていきます。

また、必要に応じて地域の農業者と話し合いを行いながら、地域での営農体制の構築を図っていきます。

参入を検討されている経営体の皆様の不安を解消します!

例えば…

参入候補地で、計画どおりの収量・品質が確保できるのか(地域の土壤や気象条件に適しているか)

参入前に、地域の農業者と連携して試作・確認ができるようにコーディネートします

- ◇ 受入地域の農業者等には、企業様と連携した試作に係る経費の支援策があります
- ◇ 参入後の企業様には、地域に合わせた新規品目の試作研究等を支援します→(4)③参照

④ 参入準備・経営開始

地域けん引経営体の皆様が安心してスムーズに参入し、経営開始できるように、補助事業の活用等をご提案します。

地域けん引経営体の皆様向けの県事業があります! ※各メニュー要件あり

① 参入時に事務所を借りたい!

- ◇ 事務所賃料を支援します(補助率:1/2以内)
◇ 市町村と連携し、事務所候補の情報も提供します

② 参入時に人材を雇用したい!

- ◇ 雇用に要する費用(研修経費等)を支援します
(補助率:定額)

③ 参入時に新規品目の試作研究や、先進事例の調査を行いたい!

- ◇ 経営確立に必要な活動に対するソフト経費を支援します(補助率:1/2以内)

④ 参入時に機械設備を導入したい!

- ◇ 機械設備の導入を支援します(補助率:1/3以内)

⑤ 参入後、法人を設立したい!

- ◇ 法人化に必要な登記費用等を支援します
(補助率:定額)

**特に県が産地化を進める「水田園芸」と「有機農業」等での参入の場合は、
以下のような補助事業もあります！**

水田園芸

- ①新たに水田園芸に取り組む意欲のある農業者等を支援します
 - ◆排水対策、種苗、肥料、農薬、機械のレンタル経費等を補助 補助率：1/2以内
- ②水田園芸に取り組む農業者に交付金を交付します
 - ◆水田活用の直接支払交付金(産地交付金)の県枠メニューにおいて、推進品目については、最大9万円/10a交付
- ③水田園芸の取組に必要な農業用機械・施設の導入を支援します
 - ◆営農機械等を導入する経費の一部を補助 補助率：1/3以内
 - ◆作業受託用の機械等を導入する経費の一部を補助 補助率：1/3以内
(地域で作成する「水田園芸拠点づくり計画」において一定以上の面積(露地品目3ha以上、施設品目30a以上)を拡大する場合は1/2以内)
- ④ミニトマト、アスパラガスの栽培に必要となるハウス整備を支援します
 - ◆国事業を活用する場合 補助率：1/4以内
 - ◆国事業を活用しない場合 補助率：1/3以内(市町村が1/4以上助成する場合は1/4以内)

有機農業

- ①新たに有機農業に取り組む農業者の試行的な取組に要する経費を支援します
 - ◆補助率：1/2以内
- ②有機JAS認証を新たに取得もしくは既取得者で一定以上の拡大を図る農業者を支援します
 - ◆補助率：新規取得者は初回定額で次年度以降1/2以内、既取得者は1/2以内(面積要件あり)
- ③有機農業の産地形成に必要な活動や機械導入等を支援します
 - ◆補助率：ソフト 1/2以内、ハード 1/3以内

地域主導による産地の拡大

- ①産地ビジョンを作成するための調査、実証、試作、研修等に要する経費を支援します
 - ◆補助率：定額(1団体当たり500千円以内)
- ②産地ビジョンに基づく、推進活動、施設・機械等の整備に要する経費を支援します
 - ◆補助率：総事業費の1/2(市町村等から総事業費の1/6以上の補助を受けること)

国事業 ◇ 農地利用効率化等支援交付金 ◇ 雇用就農資金 など

制度資金

- ◇農業近代化資金 法人貸付限度額：2億円…借入対象者：農業を営む者(認定農業者、認定新規就農者、主業農業者、目標地図に位置付けられた者、地域における継続的な農地利用を図る者、集落営農組織、農業を営む任意団体など)
- ◇農業経営基盤強化資金(スーパーL資金) 法人貸付限度額：10億円…借入対象者：認定農業者など

※補助事業、制度資金ともに要件等があります
※上記以外にも、補助金等の支援制度があります

5 経営発展

参入後の課題解決や、地域農業者との連携体制の強化等について、関係機関でフォローアップしていきます。

島根県農業経営・就農支援センターによる専門家の派遣も可能です！

島根県へのアクセス

空路

東京(羽田)	約85分	→
静 岡	約80分	→
名古屋(小牧・中部)	約60分	→
大阪(伊丹)	約50分	→
福 岡	約70分	→

東京(羽田) 約90分 → 萩・石見空港

東京(羽田) 約80分 → 米子鬼太郎空港

大阪(伊丹) 約50分 → 隠岐世界
出雲縁結び空港 約30分 → ジオパーク空港

隠岐世界
ジオパーク空港



陸路

高速道路が繋がりつつあり、輸送力が向上しています

〈高速道路〉

松江	約40分	→	米子
松江	約40分	→	出雲
松江	約2時間半	→	広島
松江	約3時間半	→	大阪
松江	約6時間	→	福岡
浜田	約1時間半	→	広島
浜田	約4時間半	→	福岡

〈鉄道〉

松江	約6時間	→	東京
松江	約3時間半	→	大阪
松江	約4時間半	→	福岡

凡 例	
<高速道路>	
開通区間(無料)	---
開通区間(有料)	—
事業中区間(無料)	—
未着手区間	----



連絡先

〈窓口〉島根県農林水産部農業経営課

TEL: 0852-22-6748 FAX: 0852-22-5968

E-mail kigyosannyu@pref.shimane.lg.jp

県HPのURL <https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/sannyu/>



島根はとってもいいところにや!
一緒に農業しようにや~!

島根県では、地域の農業者や農業法人と一緒に産地化づくりに取り組んでいただける
ような「地域をけん引する経営体」企業様の参入をお待ちしております!

